

# 朝の館内放送

令和4年4月4日

おはようございます、市長の中村健です。

4月1日より、新規採用職員の皆さんを新たな仲間として迎え入れ、新年度が始まりました。

新規採用職員のみなさんにおかれては、「明るく・楽しく・前向きに」のATMの姿勢を忘れず、市民に一番近い目線で物事を見ることができる強みを活かしながら、職場に活気をもたらしてくれることを期待しています。

さて、今年度の組織運営については、一年間の市政運営の考え方や方針を示す施政方針にも記載したように、「できない理由」を探すのではなく、「できる方法」を考える姿勢で仕事に取り組むことに力点を置いていきたいと考えています。

この考え方は、特定の手段を目的化させるために、何か提案や相談等が持ち寄せられた際には、何が何でもそれを実現させてほしいという意味では決してありません。

しかし、「前例がない」、「お金がない」等の「できない理由」を探すことは、思考停止に陥ることであり、市民の期待を著しく損ねることにもなりかねません。

行政ニーズが複雑多様化し、自治体間の競争がますます激しくなる中、ワクワクするまちづくりを進めていくためには、前例のないことにも果敢にチャレンジしていく姿勢が求められます。

また、「お金がない」というのは内部事情であって、それを逃げ口上として市民に用いるのはよろしくないし、補正予算を組んだり、ワクワク西尾創生予算枠を活用するという選択肢もあります。

結果的に実現できないこともあると思いますが、直面する課題の解決に向けて、市民に寄り添い、知恵を出すこと、汗をかくことが重要です。

それが、市政に対する期待や信頼が高まることにもなります。

「できない理由」を探すのではなく、「できる方法」を考える姿勢で最善を尽くし、市政発展、市民の幸せ実現に繋げていくとともに、後ろ向きな対応で市民や部下のやる気・熱意を削ぐことのないよう、職員の皆さん一人ひとりに協力をお願いします。

以上で、朝の館内放送を終わります。